

品 番	適 用 ド ア 寸 法		ド ア 制 限 角 度			
TH-1	DW×DH mm	重 量 kg 以下	ド ア 厚			
			20mm	25mm	30mm	36mm
	600×1800	25	98°	92°	86°	96°
	軸のはめ込み穴(図5参照)		B			A

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
安全に長くご使用頂く為に、以下の「注意事項」をよくご理解頂き、正しくお取扱い下さい。

《注意事項》

- 1. 本機は油圧調整式ではないので閉扉速度調整は出来ません。  
閉まってくるドアで指をはさんだり接触事故が起こらないように注意して下さい。
- 2. ドアを閉じた状態でバネを巻くと、ドアが開かなくなる恐れがあります。
- 3. 開放限度角度以上に開くとドアや壁等の損傷、本機が破損します。
- 4. 取付け、据付け時に叩き込まないで下さい。
- 5. ドア及び金物にぶら下がって遊ばないように注意して下さい。

《施工時のお願い》

- 1. ドアを安全に開閉出来るよう、枠及びドアの補強（裏板）は  
強固に設置して下さい。
- 2. 取付け、据付け時に叩き込まないで下さい。
- 3. 金物の取付ネジは緩まないように、しっかりと締付けて下さい。

《安全管理の点検》

- 上記「注意事項」に加えて、次に示す項目を点検して下さい。
- 1. 金物がスムーズに作動するか。
  - 2. 変形、破損、音鳴り、ガタツキがないか。
  - 3. 取付ネジの緩み、脱落がないか。

商品保証について

本書は必ず御施主様、又は御入居者様へお渡し下さい。

弊社の製品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、まず、お取扱いの建築会社様、工務店様、又は販売店様に修理、交換をご依頼下さい。

保証期間	保証内容
建築会社様よりの引渡し日（注1）（注2）から1年間。 （注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了日とします。 （注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への 引渡し日とします。	取扱説明書、又はその他の記載事項に基づく適正な使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理、交換いたします。 ただし、本来の使用目的以外の用途に使用された場合は保証の対象にはなりません。

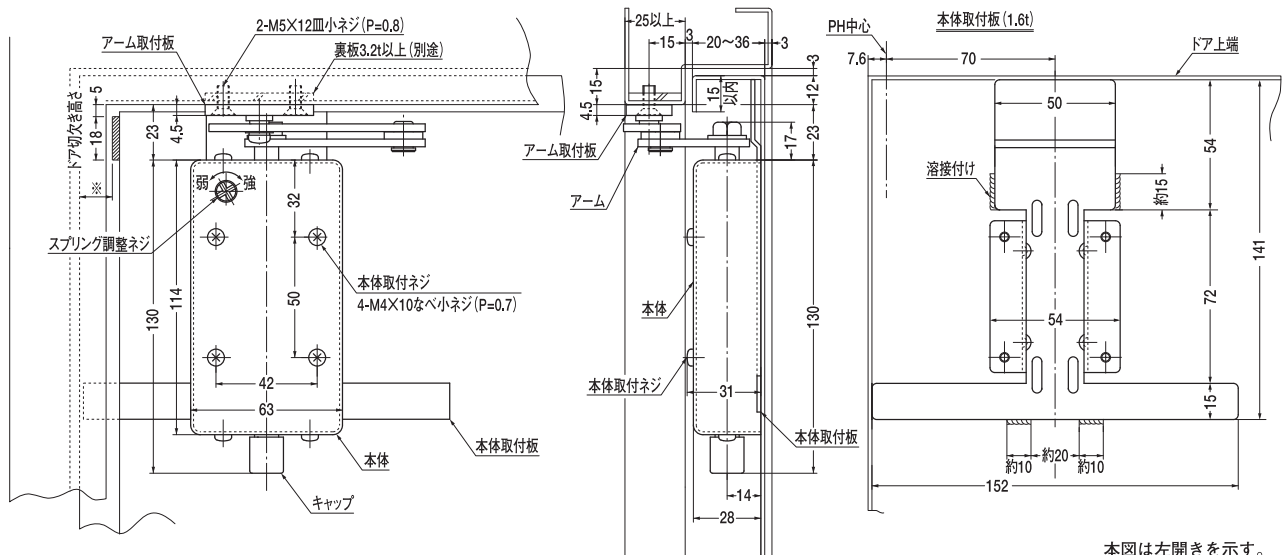
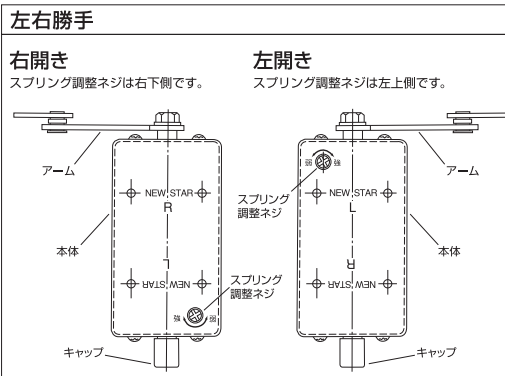
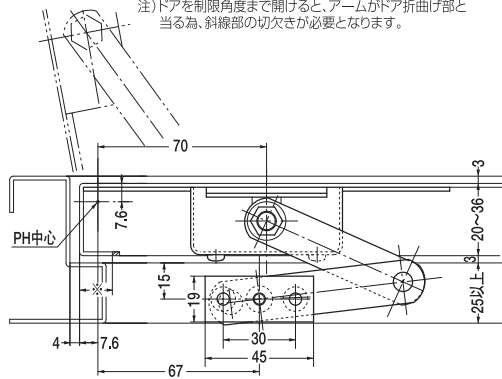
免責事項
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理、交換になります。 ①施工要領書などに基づかない施工の不備に起因する不具合 ②製品の性能、又は適用範囲（ドアの重量、サイズ、開閉回数など）を超えた ドアの使用、又は超えた場所に取付けられたことに起因する不具合 ③窓の開閉などによって誘発される屋内の気圧の変化に起因する不具合 ④建築躯体の変形などに起因する不具合 ⑤結露及び雨がかりによる錆、カビ、変色、腐食などの不具合 ⑥製品、又は部品の経年変化（使用頻度が高いことに伴う著しい消耗、摩耗 など）や経年劣化（使用頻度が高いことに伴うゴム部品・樹脂部品の変質、 変形、変色など）、又はこれらに伴うドア開放時の停止不能などの不具合 ⑦製品周辺の自然環境、住環境などに起因する腐食、又はその他の不具合 （例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、 アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・ 多湿及びオゾンガス環境下による不具合など） ⑧天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、津波、噴火、洪水、 地盤沈下、火災など）に起因する不具合 ⑨引渡し後のドアの操作誤り、スプリングヒンジの調整不備、又は適切な維持 管理を行わなかったことによる不具合 ⑩お客様自身の修理、改造などに起因する不具合 ⑪犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。  
※お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、交換、  
その他についてご不明の場合は、最寄りの弊社支店・営業所にお問い合わせ下さい。

NEW★STAR	日本ドアチエック製造株式會社	札幌支店 / TEL(011)851-8255～6	仙台営業所 / TEL(022)284-7501
SINCE 1919		北陸支店 / TEL(076)243-2120(代)	静岡営業所 / TEL(054)238-2751
東京本社 / 〒110-0012 東京都台東区竜泉一丁目27番9号 TEL(03)3871-1411(代)	(ニュースター東京ビル)	名古屋支店 / TEL(052)981-7531～2	広島営業所 / TEL(082)877-1611～2
大阪本社 / 〒544-0014 大阪市生野区箕東三丁目17番10号 TEL(06)6758-1251(代)		福岡支店 / TEL(092)271-5491(代)	高松営業所 / TEL(087)843-1212～3

ドア厚mm	20	25	30	36
※寸法	15	15	15	8以下

注) ドアを制限角度まで開けると、アームがドア折曲げ部と当る為、斜線部の切欠きが必要となります。



本図は左開きを示す。

## 取付順序

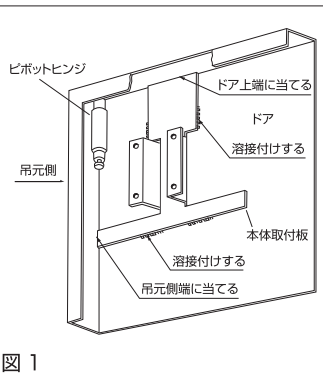


図 1

ドアに本体取付板を溶接付けする。  
(本体取付板の上端と側端はそれぞれ  
ドア上端と吊元側端に当てる。)

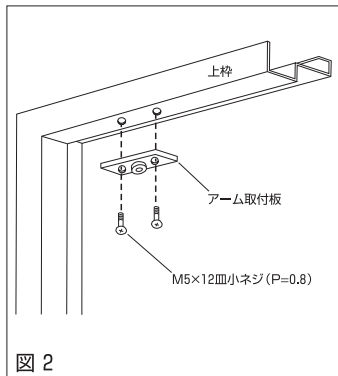


図 2

上枠にアーム取付板をネジ止める。

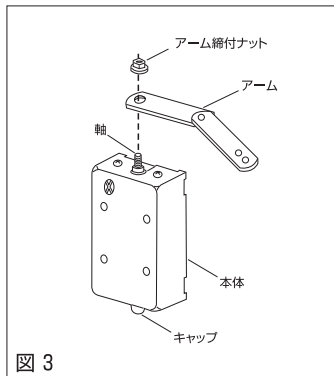


図 3

本体の軸にアームを差し込み、ナットで  
締付ける。左右勝手は中面参照。  
下部の軸にキャップを取付ける。

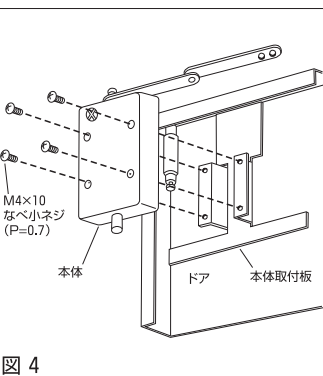


図 4

本体取付板に本体をネジ止める。

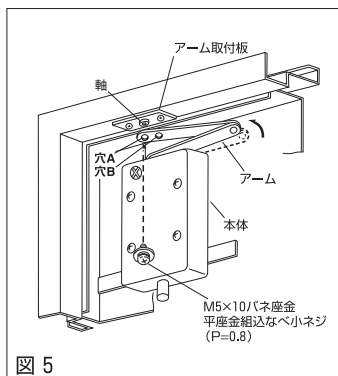
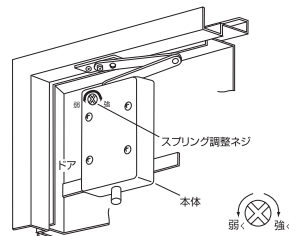


図 5

アームを手前に引き、アーム取付板の  
軸にはめ込みネジ止める。開き角度は  
軸にはめ込み穴によって異なります。  
側面の一覧表を参照して下さい。

## スプリング調整要領

- 閉鎖力を弱くする場合は、反時計方向に回して下さい。
- ドアの開閉力の調整は、**ドアを一杯開いた状態**で本体の左上(左開き)又は右下(右開き)にあるスプリング調整ネジを回して下さい。



※出荷時、閉鎖力は最大に設定しています。

